

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止



ふたなりになる  
彼女のアバンチュール

FILE 1 ふたなりに なる…

ほむら	きっぺい	やちか
		
げんざいのLV 18	げんざいのLV 11	げんざいのLV 10
つよさ(22) +65	つよさ(13) +42	つよさ( 9) +44
----- ぎんのやり -----	----- なた -----	----- ときぼうちょう -----
きょうふち 	きょうふち 	きょうふち 
♥♥♥♥♥	♥♥♥♥♥	♥♥♥♥

せいじろう	りかな	みあ
		
げんざいのLV 17	げんざいのLV 17	げんざいのLV 17
つよさ(28) +45	つよさ(12) +15	つよさ( 8) +13
----- てっパイプ -----	----- アイスピック -----	----- さびたナイフ -----
きょうふち 	じぼうじき 	じぼうじき 
♥♥	♥	♥



んっ…  
ちよつと  
桔平っ

歯  
当たってるわよ

んん…  
ごめ…ん  
んむっ…

あいつら…  
俺が見回してる  
間に何を…



ぽろ…

見回りに戻ると  
部屋の中から  
何やら怪しい音が聞こえた…

ちゅる…  
ちゅる…



ヤツチ…  
気持ちひい?

ちゅる…

もつと  
舌動かして

ん…っ♡  
まあまあね

…!?

八千花に…  
…ベニス…  
…どういう…事だ…?



はあ…  
もし私がみあと  
同じグループだったら  
みあに色々できたのになア…

アンタは  
アタシを気持ち良く  
してればいいの

まっ…  
たくさんご奉仕できたら  
アンタとのエッチ…  
考えてあげてもいいわよ

マジれっ♡

んっ…ぐ  
ひれーよ

俺  
頑張ってるのにさあ  
ん…ンン…

この館じゃ  
何が起きてても  
不思議じゃないけど…

それにしたって  
異常すぎる…



それじゃー  
お尻出して

オツケー

ヒキ……

アタシを  
満足させられたらね♡

なあヤツチっ  
ホントに俺と  
エッチしてくれんのっ？

お……俺  
がんばるから……っ♡

ヒキ……  
ヒキ……

あ……  
あ……♡



初めて  
生で他人の  
性行為を  
見ている……

身近な友達  
のセックス……

うあ……ああ……  
あ……

それも……  
親友が友達に  
尻を犯されている……

この異常な  
状況で……

俺の愚息は  
苦しいほど  
勃起していた



おっ！女の子だって  
挿入されたら  
気持ちいいだろっ？  
へっ！だれか〜

ん？

ああ……  
さっべーアタタ今  
気持ちいいんだ……？

お尻に  
挿入されて  
イイんでしょっ？

うっ……う

腰がいやらしく  
動いて……二人とも  
すごく気持ち良さそうだ……  
あれは……  
尻に挿入されるのは……  
そんなに良いのか……？

ズプッ

ん……ッ♥  
止められる  
わけないでしょっ……♥

何よ……っ♥  
チンポこんなに  
気持ちいいなんて……♥  
男ってやっばり  
ズルい……っ♥

ムカつくっ♥

ちよっ……  
ヤツチ  
激しっ……  
もつと  
ゆっくり……っ

ズプッ  
ズプッ  
ズプッ  
ズプッ



はぁ？♥  
変態なんじゃない  
アタタ

はぁ……

オ……オレ……  
どうにか  
なっちゃいそー……っ♥

う……ん……  
きもちいい……♥  
だって  
ヤツチのちんこが  
なんかイイ所に  
当たるんだもん……







ちよつと  
覗いたれっ…



女同士で  
何話してんだろーな…

俺の話  
してたりして…



ん？  
話声…  
もっ  
起きてるのか？

ポン…  
ポン…



こうやって  
擦って…出したら  
収まるはずなのだけと

なん…！

はあ…  
もうすぐという所で  
上手く行かないわね…

コツとか…  
あるのかしら…

里奏と未亜ちゃんの  
役問ご…

チンポ

熱い…  
すごく…  
へ…変な感じですよ…



一体  
どうなってんだ  
…っ！

里奏さん…  
私…怖い…です

大丈夫よ  
未亜さん…

怖がらなくて  
平気…  
その快感に  
身をゆだねれば…  
出るはずよ…







びくっ♡

……♡



別に  
コツも何も  
ねーよ

普通にこう  
握って……

ギョ

…俺のより  
デケエ……



うわ……っ  
里奏の  
艶っぽい表情……

……キレ

……キレ……  
やへーな……



びくっ

力……  
強くて……  
んっ……はあ……

……っ  
男の人の  
手って大きいのね……

この館に来て……  
里奏との関係を……  
進展させたいとは  
思ってたけど……

こついう形に  
なるとはな……



み…未亜ちゃんも  
こっち来いよ…

ハッ…

いやあ  
ごめんなさつ…

あっ…

へへ…  
おっぱいと  
すいぶん  
おんご立派な  
モノを  
お持ちで…



はっ…あ…  
やあ…♡

さっきと…  
ぜんぜん…  
ちが…う…

聖二郎…  
もつと…  
強くお願い…

もどかしいの…

何だよ  
この状況は…!

ぐんぐん…

ぐんぐん…

ぐんぐん…

分かってんだけど…  
二人分だとちよっと  
気が散漫によお…

ぐんぐん…









はあああ…♡

るるっ♡

射精…  
こんなに…  
気持ち良いのね♡

止めようと思えば  
かづくで止められんのに

許容じがまじのは  
何てだ…

まだ…  
収まらない  
わね…

ビーン…

ビーン…

んんん…

んんん…

あら…  
未垂さんも  
かしら…?

え…あ…

フッフフ…♡  
クッフフ♡  
くせになりそうたわ…

へっ…







クフフ…ツ♡  
口は塞がっているから  
私はこっちで……

!!

ああ…  
はああ……

さもち…ひい  
のお……

—里奏が何を  
しようとして  
いるのか…  
すぐに分かった

男に挿れる  
場所なんて  
一つしかね…

ごめ…なさい…  
せいじろお…  
さあん……



けご……

抵抗もせず  
流れに身を任せて  
受け入れてしまう…

館の…間に…  
取り込まれたのか……

んはっ♡♡♡  
入る…♡♡♡

くっ♡♡♡

ズッ  
ゴ

おかしな状況に置かれて  
本当に気が狂っちゃった  
のかもしれない

あ…♡♡♡

おまん♡♡♡  
♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡



聖二郎の…  
ココ…ツツ…  
すこく締めつけて  
来るわ…

気持ち良い…  
女性器よりも  
締めりが良いんじや  
ない…!!

口も…お尻も…  
私たちの…  
精液を搾り取る為  
にあるのね…

はあ…  
やあ…  
せいじろおさん  
の…

お口…  
気持ち…  
良すぎて…え…

止まらない  
のお…

お…ちゃん…  
お…ちゃん…

里美達の  
怒み者に  
なってる

その事実が  
何でかオしを  
興奮させる…

こんなの普通  
—  
女の役割だろ？  
へへッ…



なんで…  
興奮してんだよ…?

オし…



♡...♡...♡...♡

イキイキ...

♡...♡...♡...♡  
♡...♡...♡...♡  
♡...♡...♡...♡

♡...♡...♡...♡  
♡...♡...♡...♡  
♡...♡...♡...♡

♡...♡...♡...♡  
♡...♡...♡...♡  
♡...♡...♡...♡

♡...♡...♡...♡  
♡...♡...♡...♡  
♡...♡...♡...♡

イキイキ...

イキイキ...

最悪の  
一日だぜ...♡



……くん……  
焰くん!

あ……れ……

どこだ……  
……ここ

なんだか……すごく  
嫌な夢を見た気が  
……つてあれ……?

焰く……!



俺……桔平達と  
別れてあの部屋に  
進んで……

……つつ……?  
思い出せない……



良かった……  
気が付いたのね

み……あ……?

俺……なんで  
こんな所に……



未亜……  
何かオレに  
言うことないか?

……うん……  
何もないよ……



……



でも……良かった  
未亜と再会できて……

聖二郎さん  
達は……?



……大きなミミズの  
化け物に追われて  
二人とはぐれちゃって……

隠れようと思って  
空いている部屋に入ったら  
焰くんが倒れてたの……

そう  
だったのか……



少し休んで  
いこう

疲れてるだろ……?

キゅっ

未亜っ……!

み…皆が  
心配だわ

早く探して  
合流しましょう…

未亜のぞりけない  
素振りに俺は  
不安を駆られた

未亜…  
会いたかった

俺は未亜と  
過ごしてない  
時間がとても  
長く感じられたのに  
会えて嬉しいのに

未亜は  
そうじゃない?  
それとも…

さっき見た夢が…  
本当は現実だから  
……?

だめ…焔くん…

みっ……

だめ…なの…

…だ…め…

……っ!!



私…このまま  
焰くんといると…

我慢…できなく  
なりそうなの…

私…  
聖二さん…  
酷い事を…

!!



自分が  
怖いの…

私…  
焰くん  
のこと…

お…犯し…たくて…  
たまらないの…  
ごめんね…



いいよ…  
未亜…



焰くんが…

私のせいで  
傷ついちゃう…

…クソ…

…クソ…

…クソ…



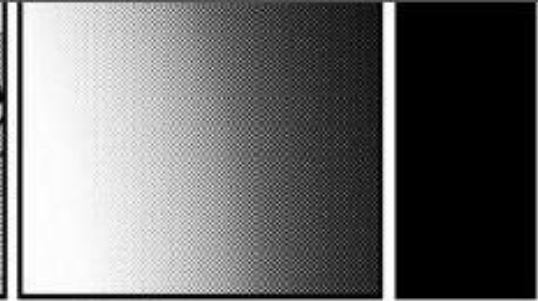
俺のこと

壊していいから









わたしの...  
ぜんぶ...  
受け止めてくれる?

ほむらくん...

ああ...



未亜が俺の中に  
入ってきて...  
心に温かいものが  
広がっていく...

不安も睡い気持ちも  
全て溶けていってる...

肌のぬくもりが  
こんなにも  
心地良いもの  
だったなんて...

すっ  
すっ  
すっ

はあ...ん...  
ああ...♥

ほむ...ら  
くん...♥

未亜...  
動いて...  
いいよ...

んう...  
いいの...お?



おちんちん...っ♡  
ほむらくんのなか...っ♡  
出入りするの...いいのっ♡

と...あ...っ♡  
おちんちんのお...っ♡

と...止まら...  
なび...んっ♡

身体的な快楽だけじゃなく  
精神的にも込み上げてくる  
気持ち良さがある...

未亜が欲情していて  
俺の躰で快感を  
得ているというのが  
すごくエッチな気がして...

未亜の大きいペニス  
が奥に来るたび  
息苦しくなって  
辛いけど...

アッ...





今まで感じた事のないような快感が……ッ

下半身の奥の方から堪えきれないほどの快感の波が押し寄せて来る





ゴクゴク

ゴクゴク  
ゴクゴク  
ゴクゴク

ゴクゴク...  
ゴクゴク  
ゴクゴク

ゴクゴク  
ゴクゴク  
ゴクゴク

ゴクゴク  
ゴクゴク

ゴクゴク  
ゴクゴク  
ゴクゴク

ゴクゴク  
ゴクゴク  
ゴクゴク

ゴクゴク

それから…  
俺たちは何とか  
無事に館を脱出した…

桔平と  
八千花はその後…

校内でも  
やりまくっている…

聖一郎さんと  
里奏さんはその後…

新しい世界の扉を  
開いてしまったようだ…

それから…  
俺たちは何とか  
無事に館を脱出した…

桔平と  
八千花はその後…

校内でも  
やりまくっている…

聖一郎さんと  
里奏さんはその後…

新しい世界の扉を  
開いてしまったようだ…

俺と未亜は

おはよう...

ほむらくんっ...  
大好き...っ♡♡  
あつ...ああッ♡

また...中で...  
出してイイ...ッ♡

ほんっ

館を出た後も  
未亜のペニス  
生えたままだった

でも

ほんっ

それで良かった  
思っている

バクッ♡

この快感を  
知ってしまった  
からには

普通のセックスだけじゃ  
物足りなくなつて  
しまったらどうから...

ほんっ

♡♡♡♡♡

びくっ♡

あッ♡

また...  
オシモ...!!





▶はい  
いいえ

クリアデータを しろくしますか？

発行元 おしるこ缶  
発行者 びりりねぎ  
発行日 2014年12月30日 コミックマーケット87  
印刷所 ハイビジョン印刷ドットコム 様



Web <http://negichuchu.sakura.ne.jp/>  
Mail [piriri@negichuchu.sakura.ne.jp](mailto:piriri@negichuchu.sakura.ne.jp)

※18歳未満閲覧禁止・無断転載禁止  
※本作品のコピー、スキャン、デジタル化、ネットワークでの共有、  
違法アップロード等の無断複製は固く禁じております。

WARNING:  
Adults only, or 18 and older.  
The producer of this WORK(Book and Do-Jinshi) has not  
permitted following,  
・Reproduction of this WORK.  
・Making of all of means of copies of this WORK.  
・Resale of this WORK.  
・This WORK is done in the scanning and upload to the Wired network  
(The Wired network includes SNS・P2P and etc.).

The producer of this WORK prohibits sharing the WORK  
by the Wired network and the resale.



PRESENTED BY  
OSIRUKOKAN  
2014 COMIKET87



ABADDON  
FANBOOK